# 総森林科学科の学習風景

#### 環境と共に生きる。森林科学分野で、その知識と技術を学ぶ。

人間生活に無くてはならないものが自然や森林。自然<mark>や森林との共生が求められる今、私たちは、</mark>実際の自然や森林 を前にして、何をするべきなのか。どうすれば共生<mark>できるのか。</mark>



金華山の照葉樹林観察



岐阜城で記念撮影



直生調査



枝打ち体験

#### 社会で生かせる技を得る。その道のプロフェッショナルを感じる。

どんな世界で社会貢献するのか。高いレベルの知識を得て活躍することも良いが、<mark>地道</mark>に技術を習<mark>得する道</mark>もある。 将来の目標を早く決めれば、それを実現させるチャンスも増える。あなたは、いつ将来と向き合うのか。



トータルステーション測量



平板測量



CAD を使った製図



チェンソーを使った伐採



### 先輩に学び、社会に学び、自分に気づく。

森林科学科を卒業して、社会で活躍する先輩に学べ。また、社会で森林や環境、生産、技術に向き合うプロに学べ。 そんなイベントの中で、ちっぽけな自分に気づき、原点に返って自分の夢をもう一度膨らます。



測量会社でのインターンシップ



森林組合でのインターンシップ



先進林業地見学(東濃ひのき:加子母)



大学見学会(名城大学)



郡上市考現学での成果発表 学校評議委員会での発表



卒業生と語る会



#### 地域の文化に有益な資源を見いだす。「グリーンライフ」

失われつつある山村社会。都市に機能が集中する今、山村の暮<mark>ら</mark>しにスポットライトを当ててみる。古き良<mark>き</mark>時代は、 新しい山村の資源として、私たちが、「楽しみ」、「感じ」、「伝える」。地域に学ぶ、科目「グリーンライフ」。







森の恵みで栗きんとん





## 本気でやるから楽しめる。学校行事や資格取得にも全力で取り組む。

3年間、クラス替えのない森林科学科生徒は、「絆」でつながる。そして、部活動や学校行事に「本気」で取り組む。 本気で取り組むからこそ、その中にある「楽しさ」が見えてくる。そして、強い絆に進化する。





文化祭 劇「白雪姫」(2年生)



MOS 検定成績で全国入賞



農業クラブ大会で全国入賞



球技大会(バレーボール)

## 課題の宝庫「フィールド」とプロの知恵と技に行き着く

2~3年生に学ぶ科目「課題研究」は、それぞれの生徒が疑問に思ったことを、思い切り研究できる科目。演習林や 栽培農場は、課題の宝庫。やればやるほど研究が面白くなる。



演習林の埋土種子調査



アグリサービス郡上訪問



白然薯組合長訪問



校内の飾花活動



センサーカメラで野生動物の調査 NC 製作した椅子の評価





3D-CAD 操作研究



演習林内間伐試験区の設置